

# 福島教区報

天理教福島教務支庁

〒960-8022 福島市新浜町7番26号  
TEL 024-534-2251 / FAX 024-534-2404

教会数 123ヶ所  
布教所数 110ヶ所  
信託者数 3378人  
(R1808末現在)

## 謹賀新年

陽気ぐらし世界へ向かって

新たな年が暮開け

謹んで立教百八十一年の新春のご祝辞を申し上げます。

昨年は天理教が始まってから百八十年を迎え、改めて立教の元一日やお互いの信仰の元一日を振り返り、与えられた大切な時旬の御用の上に、ご存命の教祖にお喜びいただけるよう、それぞれとつとめさせていただいた年だったと存じます。

その中、縦の教会系統の活動と共に、福島教区の横の地域活動の上にも、並々ならぬお力添えを賜りました。昨年一年、時旬の御用の上にご尽力ご丹精を賜りましたことに、改めて厚く御礼を申し上げます。誠に有難うございました。

明けて本年は、天理教の立教より百八十年の年を迎えました。

真柱様は、立教百八十年の秋季大祭当日の神殿講話で、原典に親しみ、教えに即した通り方を促され、一人ひとりが陽気ぐらしの目標に向かって、身の回りに陽気ぐらしの種を

蒔き、その輪を広げていくように心がけたい、と懇ろに諭されました。

福島教区でも、この真柱様の思いに沿い、陽気ぐらし世界への熱い思いをもって信仰活動を進めさせていただきたいと存じます。更に、この福島の地で、陽気ぐらしの人材育成を目指し、その種を蒔き、その輪が広がるよう、地域活動を進めて参りたいと存じます。

有難いことに、本年4月2日の「教区祭」には表統領・中田善亮先生がお出まし下さり、私達に時旬の上からの道標をお示し下さる予定であります。一人でも多くご参集下さい。

本年一年も、教区、各支部、各部各会それぞれの上にご尽力ご丹精を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。何卒宜しくお願い致します。

教区長 平澤勇一

### 福島教区本年前半の主な行事予定

- 3月28日 春の学生おちばがえり
- 4月29日 全教一斉ひのきしんデー
- 5月13日 基礎講座(会津会場)開催
- 6月3日 婦人会総会
- 4月2日午前10時より 教区祭執行

記念講演 表統領・中田善亮先生

厚生部

ひのきしんスクール  
「事情だすけ」依存症のおたすけ」開催

教区厚生部（斎藤容久部長）では、10月1日、郡山市中央公民館を会場に、ひのきしんスクール「事情だすけ」依存症のおたすけを開催した。

これは、社会をむしろ依存症についての正しい認識と適切な対応を学び、おたすけに資するとの目的で企画されたもので、郡山支部はもとより、県内各地から33名が受講した。

斎藤容久部長のあいさつのもと、鈴木顕太郎先生（ひのきしんスクール運営委員）がひのきしんについて説明。続いて、田中紀子先生（ギャンブル依存症問題を考える会代表）が、「依存症の基礎知識」「依存症の回復プロセスと援助者・家族の関わり方」とのテーマで2コマの講義をされた。

「依存症」は脳の神経伝達物質・ドーパミンが深く

関わる、WHOも認める「病気」であり、意思の弱さからくるものではないということ、「依存症」は慢性疾患で生涯回復し続ける必要があるため「自助グループ」に繋ぐことが大切であること、「回復施設」を利用することも有効であるということがまず話された。

続いて、家族の関わり方として、依存症者の引き起こす問題解決に自分自身を見失う「共依存」に陥らないようにすることが大切であるとして、そのために「家族が依存症の原因ではない」「家族では治療できない」「世話できない」「コントロールできない」の4つをしっかりと認識し、境界線を守り、侵さないことが大切であるとされた。そして依存症からの回復に有効と



鈴木顕太郎先生



田中紀子先生



山本茂先生

（2）

言われる「12ステッププログラム」を紹介し、治療施設に入るのも一つの連携の形であるとした。

その後、山本茂先生が「依存症の方に寄りそって」と題して、体験談を話された。

最後に、鈴木先生を司会に、パネルディスカッションが行われ、田中先生と山本先生がパネリストとなって答えた。



パネルディスカッションの様子



参加者からは、学びにあふれた充実した内容を評価する声が多数寄せられ、テーマを変えての度重なる開催を求める方が多かった。

久しぶりの教区開催で、スタッフが一手一つで準備運営にあたり、加えて、受講者にもお手伝いいただいたことで結構に終わられた。(N・S)

### 学生会

## 「道の学生ひのきしんDAY」に

2名参加

10月1日、全国の道の学生が各地でひのきしんに励む「道の学生ひのきしんDAY」が各地で開催されました。

福島教区学生会(西妻貴明委員長)では、教務支庁に集まり、参拝後、まず生江一行・学生担当委員(新河沼分教会長)から「ひの



きしんって何」とのお話をいただきました。「ごみ拾いをするにも、親神様のご恩を感じてするのはひのきしんですが、感じずにするのはボランティア。「かしもの・かりもの」のご守護に感謝して、勇んでつとめさせていただきました。」との話を聞かせていただき、その後の実動では、「ありがとう、ありがとう」と言いながら、一つずつごみ拾いをしました。

参加者は2名と少なかつたですが、晴天のご守護の下、楽しくつとめさせていただきました。

今回は、高校生のテスト期間でない時に開催できるようにと思います。

(M・S)

道の教職員の集い

「東北ブロック大会」を開催

11月11日(土) 校教諭)の講話となった。  
 12日(日)、福島市の高湯温泉・花月ハイランド

ホテルで「東北ブロック大会」が開催され、東北各教区から25名が参加した。

開式行事の後、本部講師・西菌和泉先生(道の教職員の集い運営委員・天理中学



「やる前は大変だと思つたが、やってみると、読むのが楽しいし、生徒一人一人とコミュニケーションが取れるので、やってよかつたと思つている。」と話された。また、ご自身の特技を生かしてクラスの生徒の似顔絵を描いたり、バースデイスピーチをしてもらったりしているといった学級運営について紹介された。

翌日は、「フィールドワーク」として、「JA直売所」「医王寺」「片岡鶴太郎美術庭園」に足を運び、東北各県の方々に、福島の魅力の一面を見ていただいた。(Z・F)

青年会

「フットサル」で会員が集う

青年会(牛坂直之委員長)では、若い青年会員を集めたいとの思いから、10月28日(土)、青年会活動の一つとしてフットサルを行いました。フットサルなら友人など誘いやすいとの声もあり、12名が参加しました。



教務支庁に集まった参加者は、揃つて「マックスフアンタジスタ鎌田」へ移動。川俣の東芝系企業チームと対戦した。対戦相手は教外の方で、こちらも団結力が非常に底上げされました。こうした活動を積み重ねて、天理教青年会の敷居を低くし、教外の皆さんにも教区に集まってもらい、共に語り合い、一緒に活動できるようになっていただけたらなあと思つております。

なお、11月26日、38母屋で行われた「新☆教区青年会リーダー研修会」の「活動コンペ」で牛坂委員長がこの活動を紹介。優勝とはならなりませんでしたが、他教区から高い評価を受けました。(N・U)

婦人会

「教区母親講座&婦人の集い」開催

去る11月30日(木)、福島教区婦人会(平澤栄美主任)では、「教区母親講座&婦人の集い」を福島

教務支庁で開催し、44名が参加しました。初めに教区主任あいさつ、続いて「母親講座」として、古関容子先生(川俣委員長)にお話しを聞かせていただきました。嫁がれてすぐに介護をされて、大変な中、子育てをされ、いつも笑顔で明るく通られた、その人柄が表れた、とても素晴らしいお話を聞かせていただきました。

その後、教区支庁周辺の「神名流し」に出させていただきました。風が強いくらい寒中でしたが、大きな声でおうたを唱和させていただき、さすがが新しい気持ちで、参加者の方々から「気持ち良かった!」との声が聞かれました。

グループに分かれての昼食を挟んで午後からは、お楽しみ行事として「名前ビンゴ」をしました。なかなかの盛り上がりでした。

グループに分かれての昼食を挟んで

グループに分かれての昼食を挟んで



母親講座・古関容子先生



神名流し



グループに分かれての昼食



景品を受け取る参加者

昨年まで「委員長長の集い」として開催させていたが、今年度より、委員長長だけでなく、主だった会員さんにも参加していただきたいとの思いから、「教区婦人の集い」と名称を変更しました。多くの方に参加していただき、和気あいあいとした中で終えさせていただきました。

(S・A)

基礎講座

「第24回天理教基礎講座」開催

昨年12月3日 受講をいただきました。

(日)、福島テルサを会場に、「第24回 天理教基礎講座・福島会場」が開催されました。今回は、生江一行先生(新河沼分会長)が、福島会場で初めて講師を勤められ、ビデオと講話を通して、基礎教理を分かりやすくお説き下さいました。

この基礎講座・福島会場は、今年で10年目を迎えます。3年前のいわき、昨年の郡山での開催に続き、今年からは会津での開催を予定しており、身近なところで入



本年の開講予定

- ・ 5月13日(日) 会津・アピオスペース
- ・ 9月16日(日) 福島テルサ
- ・ 11月18日(日) いわき・ラトブ

いずれも 13 時 30 分開講。

会津支部

「ようぼく成人講座」開催

門コースである基礎講座を受講できるようになりました。行き届かない点もあると思いますが、スタッフ一同、気持ちよく受講していただけるようつとめさせていただきます。本年も「布教の手立て」としてご利用しあげます。(Z・F)

12月17日(日)

会津支部(間宮信雄支部長)では、「ようぼく成人講座」を会津若松分教会で開催し、21名が参加した。かがやきプログラム『さあ、にをいがけ』をテーマに、講師の近藤直光先生(湖大成分教会長)のお話しや、本読み、グループでの話し合いを通して、「よいにお

春の学生おちばがい

3月26日〜29日

26日 須賀川分発―おちば着  
 27日 神殿案内、大阪海遊館、別席、前夜祭  
 28日 式典、別席、直属アワー 18時 天理発  
 29日 朝 須賀川分着  
 参加費 2万円  
 詳しくは、学担・杉澤まで

は、「ようぼく成人講座」を会津若松分教会で開催し、21名が参加した。かがやきプログラム『さあ、にをいがけ』をテーマに、講師の近藤直光先生(湖大成分教会長)のお話しや、本読み、グループでの話し合いを通して、「よいにお

(N・M)